

議会だより

令和5年
3月1日
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 1111

第183号



コロナもふきとばせ!
鬼はそと〜

Contents

- 新議員きまる…………… 2
- 高騰する電気料金を補正…………… 3
- 中学生議員の声を届けよう…………… 4
- 町の考えを問う…………… 6

2月3日、こども園で節分の豆まきが行われました。寒空のなか子供たちの声が園庭いっぱい響き渡りました。



12月
定例会

高騰する電気料金や 新型コロナウイルスワクチン接種費用を 増額補正

第1回臨時会が1月31日に召集され、岩田利雄町長が8期目の就任にあたり、

第1回臨時会の経過概要



12月定例会初日の6日には、一般質問を6人の議員が行いました。2日目の7日には、条例の制定及び一部改正、各会計の補正予算など議案9件が順次上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

定例会の経過概要

12月定例会は、12月6・7日の2日間の会期で開かれました。今議会では、条例の制定及び一部改正、補正予算等が提案され、慎重審議の結果、全議案を原案のとおり可決・認定しました。また、一般質問は、6人の議員が登場しました。



岩井弘晃議員



前田君江議員

町政に取り組む所信を述べました。また、昨年12月の町議会議員補欠選挙で当選した前田君江議員（菰敷）を総務産業常任委員会委員に、岩井弘晃議員（龍神台）を文教福祉常任委員会委員に選任しました。今臨時会には、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正、妊婦や出産した人に5万円ずつを給付する出産・子育て応援交付金事業の費用783万円を増額する一般会計補正予算（第8号）が順次上程され、原案のとおり可決しました。

第1回臨時会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=-
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	前田君江	岩井弘晃	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	土屋光正	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	宮澤健
議案第1号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正 …会計年度任用職員についても、一般職の職員に準じた給与改定を実施するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-
議案第2号	一般会計補正予算（第8号）…出産・子育て応援交付金事業の費用783万円を増額し、補正後の予算総額を67億2,730万1千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-

12月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=-
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	土屋光正	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	宮澤健
議案第35号	職員の定年等に関する条例の一部改正…令和5年4月1日から職員の定年年齢を60歳から65歳まで段階的に引き上げるとともに、役職定年制及び定年前再任用短時間勤務制等を導入するため、所要の改正をするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う条例の制定…定年の引き上げに伴い、従来の定年の日以後の職員給与を定めるなど、所要の整備を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正…令和4年度の人事院勧告に基づき、国・県に準じた給与及び勤勉手当の改定を行うため、所要の改正をするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正…常勤の特別職の期末手当の支給割合の改定を行うため、所要の改正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	一般会計補正予算(第7号)…高騰している各施設の電気料金や新型コロナワクチン接種に係る費用及び東庄病院に対する繰入金など合計1億800万1千円を追加し、補正後の予算総額を67億1,947万1千円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)…保険給付費の給付額の増額、保険基盤安定負担金の交付額の確定に伴う繰入金を増減など合計8,432万3千円を追加し、補正後の予算総額を17億8,647万1千円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	訪問看護ステーション特別会計補正予算(第2号)…給与改定に伴い増額補正するもので14万3千円を追加し、補正後の予算総額を2,315万9千円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	介護保険特別会計補正予算(第2号)…計画に係るアンケート調査費用などの増額補正をするもので合計79万4千円を追加し、補正後の予算総額を15億8,202万8千円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	国民健康保険東庄病院事業会計補正予算(第2号)…新型コロナウイルス感染症の影響による医業収益及び医業費用を減額し、病院が安定的な医療の提供を継続できるように一般会計からの繰入金を3,000万円増額補正するもので、病院事業収益を10億8,956万9千円に、病院事業費用を11億2,015万3千円に、資本的収入を5,800万2千円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

～中学生議会開かれる～ 我が町をより住みやすい町に！声を届けよう。

11月11日に東庄中学校2年生から13名の代表が議員となり、模擬議会が行われました。議長も生徒が務め、12名の一般質問を行い、町長や各課長が答弁をしました。当日は、他の2年生の生徒も議場で傍聴を行いました。（質問内容や答弁は要約しています。）



子育てしやすい環境の整備を

子どもが減少していますが、子育てしやすい環境を整えるために今後どのような活動に力を入れ、支援していく方針か。

佐藤心咲議員

健康福祉課長 出産祝金、小中学校入学祝金、近隣では少ない高校生までの医療費無料など費用の助成や出産前後の訪問相談活動などを支援していますが、今後も引き続き充実した子育ての支援を行っていきます。



観光の方策として5つの提案

観光の提案①駅の美化②コジュリン等が生息している利根川河川敷のヨシの火入れ③「いちご・豚肉」のPR④花火大会・相撲大会等の開催⑤神代地区でのホテル観賞イベント 町の展望は。

飯田凌久議員

まちづくり課長 積極的に取り組んでいきます。①多くの方々と取り組みたい②観光の目玉として注目③新たなイベントでも実施④未定⑤展望はないが、町民と一緒に考えていく。



福祉の支援策は

町で暮らすすべての人に対する福祉（高齢者・障害者・地域）の具体的な支援は。

島田紗羽議員

健康福祉課長 障害者には生活の援助、外出支援、居住支援などを、高齢者には介護に関する相談や介護予防の視点を重視した事業を、「見守りネットワーク」を活用し住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていけるよう支援していきます。



チャイムの早期改善を

中学校のチャイムが鳴らなくなってしまい時間を気にしながら行動していますので、早期の対応をお願いしたい。

上田心斗議員

教育課長 来年度の大規模改修工事で更新しますが、時間を意識した生活を体験する機会を得たと前向きに捉えた学校生活を送ってください。



農作物ブランド化の取り組みは

町農産物の「かぶ」「いちご」「豚肉」のブランド化に向けた町の取り組みや農業のさらなる振興については。

宮澤美緒議員

まちづくり課長 商品登録や積極的なPR活動、商品開発などを行っています。
農政担当課長 有効利用や経営規模拡大、付加価値の高いブランド化を目指し、「魅力ある農業づくり」を町の展望として取り組んでいます。



人口減少の対策は

町は、人口の減少や空き家の増加に対して、どのようなことを行っているか。

佐藤未来議員

企画財政担当課長 子育て世代には給食費や医療の無償化などの支援を、転入者には移住応援資金や補助金を、居住者にはリフォーム補助などを行っています。空き地空き家バンクも活用し、人口増を努力します。





マイナンバーカード取得の利点は
町のマイナンバーカード取得率増加のためにもカードがあった場合の利点は。

福田竜正議員 **町民課長** 個人の特定を確実にかつ迅速に行えるため、国など行政機関間で情報連携により事務処理もスムーズになり利便性が向上します。カードの申請によりマイナポイントも受け取れます。



スポーツの推進の方法は
誰もが生涯を通じて気軽に楽しんで活動するため、設備の整備やスポーツの推進はどのように行っていくか。

生涯学習担当課長 様々な大会などを開催し、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進し、活動を支援してまいります。安全に快適に利用できるよう施設の維持管理を行ってまいります。



災害に強い町づくりのためには
授業で「ハザードマップ」や自助・共助・公助について学習しましたが、災害に強い町づくりのためにどのようなことを行っているか。

総務課長 避難所運営マニュアルを公表しており、今後はコロナ禍の防災訓練として防災行政無線・メール・SNS等の活用も考えています。住民一人ひとりが自らの身は自らが守る意識、地域ぐるみの助け合いの意識、災害時の避難体制の確立などを推進し災害に強いまちづくりを目指しています。



東庄病院新改革プランとは
町の第6次総合計画の「国保東庄病院新改革プラン」はどのようなものか。

石井琉大議員 **病院事務長** 町民の皆さんに安全で良質な医療を安定多岐に継続していくための基本となる計画で4つの目標達成に向け努力しています。
①地域医療構想を踏まえた役割の明確化②経営の効率化③再編ネットワーク化④経営形態の見直し



中学校の改修内容は
創立50周年を迎えた東庄中学校が近々改修されるようですが、内容は。

林佑有議員 **教育課長** 建物の長寿命化をはかるため、大規模改修工事を来年度に着工予定です。外壁の補修と防水塗装工事、屋上防水工事、窓の交換工事、照明のLED器具交換、校内放送設備交換等です。



今後のまちづくりは
大好きなこの町の10年後について、どのような町づくりを進め、魅力ある町となっていくか。

高橋優芽議員 **町長** 皆さんが大人になっても住みたいと思う町、住み続けたいと思う「ふるさと」であるような魅力ある町にしていきたい。町にもっと興味を持っていただき、みんなが参加する地域のつながりづくりを運営してまいります。



議会では、私たち中学生の質問や提案に対して、町長をはじめとした町の人たちが丁寧に答えていただき、町の方針を知る事ができました。この貴重な体験を学校生活やこれからの将来に生かしていきたいと思えます。

中学生議会を終えて



身近な問題である町づくり、教育、福祉、環境に関することなど様々な視点を持ち、一般質問をしている中学生の姿に力強さを感じました。この中学生議会を通して、町行政の仕組みの一端を知り、政治に興味を持ってくれたと思います。将来、東庄町を担う人材が育つことを期待します。



問 来年度の予算編成方針は

答 町民が生活しやすいまちづくりを

問 我が町の財政状況の現状と、活力ある町づくりの為の来年度の予算編成方針について、町長に伺う。

企画財政担当課長 令和3年度の歳入歳出差引額、町債残高、財政調整基金は、増加傾向です。平成29年度以降は過疎対策事業債など交付税措置の大きいものを中心に借入れをしており、健全財政を維持できていると思われま

町長 ①新型コロナウイルス感染症について、町内の景気や住民生活の状況を的確に把握し、必要な対策をする②第6次東庄町総合計画及び、まち・ひと・しごと地方創生東庄町総合戦略による事業について全力で取り組む③過疎地域持続的発展計画を勧案し、より一層住民福祉・住民サービスを充実させる④国・県の予算情報の収集に努める⑤歳入面の町税収入の確保、徴収率の向上 以上5つの方針です。



入園率が増加しているこども園

問 来年度の保育園・こども園の入園状況を伺う。

健康福祉課長 町内私立保育園の新規の申込み児童数は55名です。年齢ごとのクラスで待機児童の可能性がある児童は1名いますが、調整中で、受け入れ枠を拡大できるような協議をしています。

こども園の申込み児童は55名(町内52名、町外3名)で入園率は年々上昇しており、72.9%です。

保育所等に預けたいと考える保護者が安心して子育てできるように、町内保育園と連携を密にし、受け入れ数の拡大に努めてまいります。

問 「無園児」と呼ばれる保育園や幼稚園に通っていない0歳から5歳児の状況について伺う。

健康福祉課長 総数と保育園等に在籍している児童から59名が「無園児」と思われます。育児休業等の家庭内保育や認可外保育所、企業主導型保育施設の通園などがあり町での把握は難しい状況ですが、3歳までは節目健診等をしており、未受診の家庭には訪問をするなどで児童の状況を確認しております。

問 小中学校の不登校の児童・生徒の実態と、教育支援センターの利用状況について伺う。

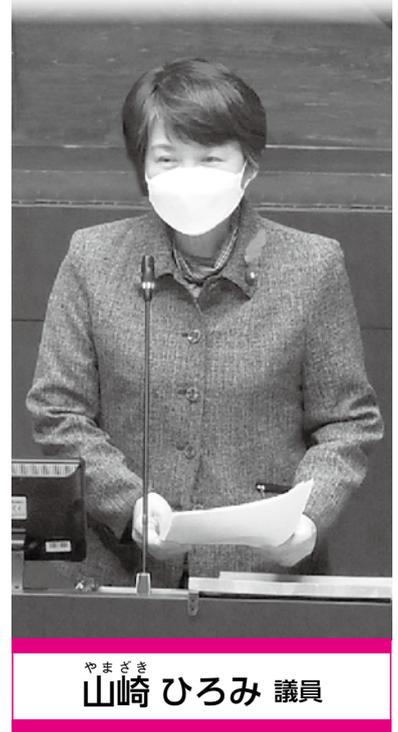
教育課長 教育支援センターや中学校内のサポートルームによる不登校の児童生徒への支援充実により、令和元年度の22名をピークに減少傾向

にあります。学年が上がるにつれて不登校者数は増加する傾向がみられます。

教育支援センターについては、公民館石出分館を活用しており、月、水、金の週3日間、元教員による学習支援や体験活動を実施しており、現在利用があります。

問 「子ども、子育て会議」は、課題を吸い上げるための意見交換、話し合いの場であるべきと考えますが、見解を伺う。

健康福祉課長 会議は、町の子育て支援施策の推進プロセスに關与し、行政と一体となって各事業の充実をはかることを目的としており、課題を吸い上げるための場としては機能しておりませんが、意見交換会などの場は必要と考えますので検討してまいります。



やまざき 山崎 ひろみ 議員

問 功労者表彰の選考基準は

答 町の表彰規定に基づき選考

問 小学生・中学生・高校生以外
の選考基準について伺う。

生涯学習担当課長 未就学児に対する表彰規定がございませんが、大会の規模や成績等により検討します。大学生、成人、壮年者は、全国水準大会8位以内入賞者が、該当になります。

問 当町に所属していないスポーツ協会等の推薦について伺う。
生涯学習担当課長 本町の在住の方であれば、推薦基準を満たしております。



表彰される生徒たち

問 芸術・文化功労者の表彰規定について伺う。

生涯学習担当課長 規定はございませんが、優秀な成績や功績を残された方の栄誉を称え表彰することが、必要ではないかと考えますので、今後は規定を定めることについて検討します。

問 ふるさと納税の現状について伺う。

企画財政担当課長 11月末現在、納税額が280万8千円で158件の寄附がありました。多くはインターネットを活用した「ふるさと納税ポータルサイト」からの申込みが主流です。昨年度、県下で納税額が低いのは、返礼品の種類や品数の少なさが大きな要因と思われます。

問 今後の対策について伺う。

企画財政担当課長 ポータルサイトと町内の事業者を結ぶため、「ふる



増えたふるさと納税の返礼品

さと納税業務代行業者」と契約しており、今年度は、販路拡大や売り上げ向上とともに、町の良さを伝えられるような逸品を目指して返礼品の開拓をした結果、11月末の返礼品の品数が増え、74品になりました。



おおあみ まさとし 議員
大網 正敏

この「議会だより」は、12月定例会・第1回臨時会の内容を要約したものです。

全文は、東庄町ホームページ

東庄町議会

会議録からご覧ねん。

詳しくはこちら

問 東庄病院の経営改善対策は

答

経営強化プランで経営改善に努める

問 東庄病院は一般会計からの繰入金が増加している。持続可能な地域医療体制を確保するため、病院の現在の運営状況と今後の経営改善について伺う。

病院事務長 現在内科などの診療、救急医療、訪問診療、健診事業、ワクチン接種などの公衆衛生事業、介護保険事業等を実施しております。近年では、人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、入院・外来患者数が激減し、医療収益が減少しているため、一般会計からの繰入金が増加しています。今後は、策定中の東庄病院経営強化プランに則り、令和6年4月から介護医療院への転換とあわせて、医療需要について注視しながら経営改善に努めてまいります。

問 全国的に新型コロナウイルス感染症の影響により、救急患者の受け入れが制限され、深刻な影響を与えている。東庄病院の休日及

び夜間の救急患者の受け入れ体制について伺う。

病院事務長 検査スタッフが不在となり限定された状況ですが、可能な限り対応しています。発熱等の患者で、制限せざるを得ない中ですが、引き続き患者様の立場により添った対応に努めてまいります。

問 東庄病院経営強化プランの策定と計画期間について伺う。

病院事務長 令和5年度から令和9年度までを計画期間とし、令和4年度中の策定を予定しております。



経営改善が期待される東庄病院

問 食育教育について、命に直結する食料の大切さと、生命の尊さについて教育していくことが、重要であると考える。教育現場における食に対する教育の現状について伺う。

教育課長 小中学校では、栄養教諭が中心となって①中学校での家庭科授業との連携②中学校での委員会活動との連携③小中学校の訪問④家庭教育学級でICT機器を活用し、リアルタイムで調理を見学し、意欲を持たせ、親子給食でコミュニケーション能力を養う等の食育を進めています。

問 学校給食における、地場産品と外国産農産物の利用状況及び食材の安全性の確認方法について伺う。

教育課長 町内産の食材は、米、豚肉、ベーコン、キャベツ、長ネギ、こかぶ、醤油、チョコマフィン、苺、古代米の10品目です。外国農産



こしかわ よしお 議員
越川 良男 議員

物は、冷凍いんげんカット、くるみ、レーズンなどですが、時期によっては国産のものを使うこともあります。またピーナッツハニーなど材料は、外国産でも国内で加工したものを購入しています。食材の安全性については、学校給食法に基づき業者選定から食品の選定及び購入を行い、アレルギー等のチェックも行っていきます。



地場産品が利用されている学校給食

問 デマンドタクシーの利用促進は

答 高齢者により添い実証実験を行う

問 デマンドタクシーの利用者登録状況について伺う。

企画財政担当課長 10月3日から町社会福祉協議会に利用者登録を依頼し、2カ月で265人です。年齢構成は、20代以下15人、30代2人、40代6人、50代4人、60代17人、70代92人、80代118人、90代11人です。

問 運行システムについて伺う。

企画財政担当課長 アプリやIT機器を活用したのではなく、電話による予約受付をしています。特に高齢者にはおでかけ先での用途や帰りの手段なども予約時に一声かけていただいております。配車及びドライバーへの指示などのオペレーター業務を含め、東庄タクシーと委託契約し、11月から運行を開始しています。11月の利用は、8日間で利用者数は延べ35人でした。

問 運行日を火曜日、水曜日、土曜日にした根拠について伺う。

企画財政担当課長 公共交通会議において、まず、おでかけ号の運行をしていない水曜日と、休日のうち病院や歯科が診療を行っている土曜日が候補に上がり、スーパーでお買い物ポイントなどが得な火曜日を加え、3日間が妥当であると判断されたことによるものです。

企画財政担当課長 今年度の運行経費は「地方創生コロナウイルス感染症対策臨時交付金」をあてています。デマンドタクシー業務は、稼働日計算で月38万5千円、登録業務は半年間で100万円、500人の登録を見込んでいます。

企画財政担当課長 今後は町の公共交通の経費としてデマンドタクシー実証実験経費とおでかけ号の経費を精査し検討してまいります。

東庄中学校を見学

令和5年1月31日、既に改修が終了している技術室、図書室、図書コーナーを見学しました。改修後は、明るく、使い勝手もよくなり、図書コーナーは、コミュニティの場としても生徒達に利用されています。

中学校は、昭和49年に校舎が完成して以来、昭和63年、平成16年に大規模改修工事を行い、以降修繕を随時行ってきましたが、年数の経過に



運行を開始したデマンドタクシー

問 運行経費について伺う。



さくらい しょういち 議員
桜井 莊一 議員



問 青馬交差点の改良の計画は

答 交通安全対策を協議する

問 財政調整基金の状況を伺う。

企画財政担当課長 令和4年度末の残高は12億481万3千円程度となる見込みです。

問 財政力指数・基準財政収入額※の状況を伺う。

企画財政担当課長 財政力指数は、平成20年度がピークで0.52、以降は、0.5を切っている状態です。財政力指数の下落は、基準財政需要額の増加が、大きな要因となっております。

基準財政収入額は、平成24年度を境に多少の増減はあるものの増加傾向にあります。主に地方消費税交付金の増が主な要因となっております。

※財政力指数：基準財政収入額を基準財政需要額で除して得られる数値
※基準財政収入額：町税、交付金、譲与税などの数値が算定基礎となる

問 北ルート※・国道356号バイパスの進捗状況を伺う。

まちづくり課長 北ルートは、国道との交差点の改良工事やこ線橋から羽計に向かって右側の法面工事等を実施しております。

国道356号バイパスについては、黒部川に新しく架ける橋の上部工事と河口堰付近の道路改良工事を実施しており、北ルートとともに県が、令和5年度の開通を目指しております。

※北ルート：一般県道下総橋停車場東城線

問 町の活性化につながる施設と

企画財政担当課長 現在は、「道の駅」などの計画はありません。旧橋小学校跡地利用につきましては、住民にとって地域振興に寄与する施設とは何かをこれからも町単独ではなく、企業の力を借りた形を検討しております。

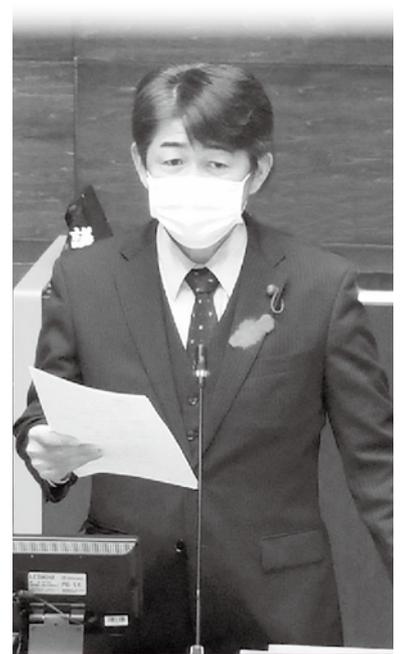
町長 以前に「道路網整備に合わせ町の活性化につながる施設を検討し

てまいります」と申し上げました。この4年で、子育て環境の整備を優先して少子化に対応してきました。今後は、町民の生活の中に活気を生む施設の整備が、必要と感じております。道の駅構想も視野に入れ、十分に検討を重ね安全性や利便性・有利性など条件が整えば着手します。

問 接道する町道の整備を伺う。

まちづくり課長 北ルート開通に備えて、接続する羽計・羽計台から東庄病院に抜ける道路は、今まで道路改良工事による拡幅工事を接続する町道もあわせて整備して参りました。今年度は、保健センターから石出堰に向かって拡幅工事を予定しております。今後も県道までの区間を計画的に整備していきます。

北ルートの開通に伴う主道路の変更については、信号機の設置を含め必要となる交通安全対策について県と警察で協議を進めていきます。



はなか たかひこ
花香 孝彦 議員

問 青馬交差点の改良の計画は。

まちづくり課長 中学生の通学路となっておりませんが、交差点の形が悪いため、毎年県と町で連絡調整会議において話し合いを行っています。結果、町道の拡幅工事や、ブロッケンを撤去し、中学生が横断しやすいように歩行者等のたまり場を作りました。交差点の更なる交通安全対策について、今後も県と町で連携して検討してまいります。



青馬交差点

問 石出堰親水公園の活用は

答 可能性を検討していく

問 石出堰親水公園（以下「親水公園」）の目的、維持管理の経費と利用状況について伺う。

まちづくり課長 親水公園は、石出堰の堤体が老朽化したため、県がため池の改修をするとともに、水辺空間や自然を生かし地域の皆様の交流・憩い・散策の場として利用されることを目的に整備をしました。除草、剪定等で約345万円、トイレの管理、水道、電気代等で約25万円、合計で年間370万円程維持管理にかかっております。現在の利用者数は把握しておりません。近所の方などが散歩等で訪れているようですが、利用者数はそれほど多くないと感じています。

問 小・中学校の自然体験活動の内容について伺う。

教育課長 小学校1年生はスポーツ広場で季節の植物や昆虫の観察、5年生は少年自然の家での自然体験活動、中学校1年生は筑波実験植物園

の見学、2年生は足尾銅山環境学習センターでの環境学習や片品村での林間学校などを行いました。さらに1・2年生は利根川河川敷で、コジユリン・オオセツカなどの観察やワンドでの魚介類の採取等自然観察を実施しました。

問 親水公園での写生大会や自然生物の観賞等自然体験活動を行うことは可能か。

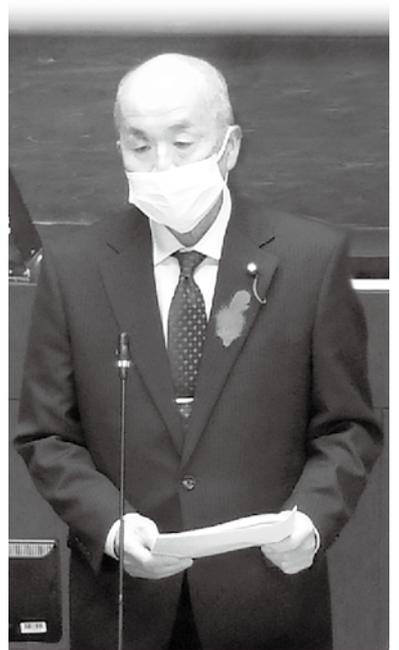
教育課長 写生大会は、小中学校において授業時数を確保する観点から実施していません。現時点で実施は難しい状況です。自然体験活動は、湧水地という湿地であり、周辺が木々に覆われハチやヘビなどの危険動物の生息が予想されることから、様々な安全対策が必要です。また児童生徒の交通手段を検討したり、トイレの数などの整備状況を総合的に勘案したりしていかねばなりませんので、今後協議してまいります。

問 親水公園を自然とのふれあいを学ぶ場として継続的に活用できないか。自然体験活動のあり方について所見を伺う。

教育課長 学校教育において自然体験はとても重要な活動と認識しており、自然豊かであり、利根川の河川の源流でもある親水公園につきましても、活用の可能性について検討してまいります。親水公園に限らず、子どもたちが自然に触れ合う環境をつくり、豊かな心を育む学びの場として、今後、学校教育・生涯教育に生かしてまいります。

問 親水公園は生物植物などの育成の場所として適切な場所、町内一般有志の力を借りて憩いの親水公園をつくらせていったらどうか。用地を借りることは可能か。町で支援していく考えはあるか。

まちづくり課長 地元の方や専門家などの意見を伺い、堰の管理や親水公園内の生態系に影響を及ぼさない



いたでら まさのり
板寺 正範 議員

い場合で、責任をもって維持管理ができる団体等であれば、親水公園の一部を借用することも可能と考えます。また、有効な活用と思われる場合は、町も支援する必要があると思えます。



活用が期待される親水公園

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

11月

- 21日 郡上市の木「もみじ」の記念植樹
- 22日 県議会議長会第2回定例会
- 〃 県議会議長会議長副議長自治研修会
- 24日 香取広域市町村圏事務組合議会定期監査・例月出納検査
- 28日 香取広域市町村圏事務組合全員協議会
- 29日 議会運営委員会

12月

- 6日 議会12月定例会本会議
- 7日 議会12月定例会本会議
- 〃 議会全員協議会
- 17日 東庄町住民福祉大会

1月

- 4日 仕事始めの儀
- 6日 香取郡市名刺交換会
- 〃 香取郡市町議会議長会定例会
- 〃 東庄町農業振興地域整備促進協議会
- 8日 東庄町二十歳の門出

- 9日 東庄町消防団消防出初式
- 20日 東庄町学校給食調理業務委託業者選定委員会
- 23日 東庄町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会
- 24日 後期高齢者医療広域連合議会運営協議会・全員協議会
- 26日 議会広報編集委員会
- 〃 議会運営委員会
- 30日 東庄町PTA連絡協議会教育講演会
- 31日 議会第1回臨時会
- 〃 議会全員協議会

2月

- 3日 東大社節分祭
- 6日 東庄町介護保険運営協議会
- 9日 東庄町水道運営審議会
- 10日 香取郡市町議会議長会議長・副議長・局長会議
- 〃 東庄町社会教育委員会議兼公民館運営審議会
- 〃 東庄町図書館協議会
- 13日 後期高齢者医療広域連合議会3月定例会



仕事始めの儀



東大社節分祭



議会は傍聴できます

**3月定例会は、3月7日(火)
から開会予定です。**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用・手指消毒・本会議場の換気を徹底いたします。

編集後記

季節の移ろいを感じるこの時期は、様々な事が新しく動き出す節目としている方もいらっしゃる事でしょう。

昨年末、町議会議員の補欠選挙が執行され新たに2名の町議会議員が誕生されました。

お二方にとっては大きな節目となった事でしょう。すべては町民の為にと熱い思いを持って町政に参画されるその姿は、私としてもあらためて初心に帰って取り組むとの思いを持つ節目となりました。

令和5年度には、町議会本議会のビデオ配信を予定しております。「議会だより」と合わせてより開かれた議会を目指す節目の年ともなります。

皆様よりご意見ご要望を頂きながら進めて行ければと考えております。

議会広報編集委員

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 花 香 孝 彦 |
| 副委員長 | 佐久間 義 房 |
| 委員 | 桜 井 莊 一 |
| | 柳 堀 良 男 |
| | 柳 堀 忠 男 |